

.....

”ピアニストの須藤信一郎です。

日曜日は、素晴らしいコンクールにゲスト審査員という大役をやらせて頂き、嬉しい  
しだいです。

ピアニストから感じた視点で、じっくりと聴かせて頂きました。

”関東アコーディオン演奏交流会”、

審査員する側にとって、とてもやりがいがあると言いますか…とても難しいコンク  
ールだなと感じました。

ジャズ、クラシック、タンゴ、ポップス、近現代 etc…と参加者の皆様、色々な曲を  
色々な編成で演奏されていて、すごいなと思いました。これだけの数多いジャンルの  
演奏ですので、審査員もかなりの音楽のスキルを要求されるなと思います。こちら  
も気合いが入りました。

出演者の皆さんは、とてもとても頑張っていて、感動しましたし、心の中で”頑張って  
”と叫ぶ瞬間もありました^^”

色々なジャンル、少人数からオーケストラ並みの大編成まで、アコーディオンの可能  
性を真に探究できるコンクールだと思います。

本当に素晴らしいコンクールです。

これからも、このコンクールがより発展していくことを願っております。

ありがとうございます。